

平成29年1月吉日

日本技術士会 中部本部 会員 各位

中部本部 電気電子情報工学部会 代表幹事 吉村元一

中部電気電子情報工学部会 2月例会のご案内

日頃は部会活動にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。当部会では、定期的に例会講演会、Web講演会及び見学会などを実施し、研鑽の場の提供を実施しています。このたび、2月度の例会を下記のように企画しましたのでご案内致します。今回は技術者にとって非常に興味深い内容と思われる2件のテーマを、実務経験豊かな技術士2名の方に講演頂きます。中部電気電子情報工学部会の会員に限らず、多くの皆様の参加をお待ちしております。

記

1. 日時 平成29年2月18日(土) 13:30 ~ 17:00
2. 場所 名古屋工業大学 6号館 11階 会議室 (アクセスは3ページ)
3. 講演会 (講演内容は2ページ)
 - ①「田口メソッドの概要とソフトウェアデバッグへの応用事例」(松島技術士)
 - ②「Deep Learning (深層学習)」(吉村技術士)
4. スケジュール
 - 13:00~受付開始、
 - 13:30~13:35 主催者挨拶
 - 13:35~15:05 講演①
 - 15:05~15:20 休憩
 - 15:20~16:50 講演②
 - 16:50~17:10 連絡事項他
 - 17:10 閉会
5. 参加費用 日本技術士会会員 ; 1,000 円
非会員 ; 2,000 円 (学生の方は無料)
6. 交流会 17:30~19:00
 - 場所 : 名古屋工業大学 大学会館 (アクセスは3ページ)
 - 出席 : 希望者のみ 参加費 : 3,500 円
7. 申込み先
 - 申込みは下記のWebフォームからお願いいたします。
→<https://goo.gl/forms/6yMhBpXIOaOqrnJX2>
Webからの申込みができない場合、キャンセルする場合は、部会講演会幹事 (dib_uketsuke@googlegroups.com)まで、氏名、部門、会員・非会員の区別、技術交流会の参加の有無を連絡下さい。
 - なお、お申込みは、2月10日(金)までにお願いします。

以上

中部本部 電気電子情報工学部会 2 月例会

講演内容

講演テーマ： 田口メソッドの概要とソフトウェアデバッグへの応用事例

講演者：浜松ホトニクス株式会社 システム事業部 品質管理部 品質保証 G 松島 正 氏

講演概要：

田口玄一博士により考案された開発手法である田口メソッド(品質工学) は、1980 年代のアメリカの技術停滞打破に大きく貢献しました。田口氏はフォードなどへの品質指導で大きな成果を上げ、「アメリカを蘇らせた男」とも呼ばれており、1997 年にはそれらの功績により自動車殿堂入りも果たしています。田口メソッドの特徴としては複数の実験を実施することで、製品のコストダウンと最適化ができ、詳細な理論的な解析等は省略できる点にあります。本講演では、田口メソッドの概要説明と、弊社製品のファームウェアのデバッグに応用した事例を紹介します。

講演テーマ： Deep Learning (深層学習)

講演者：吉村技術士事務所 吉村 元一 氏

講演概要：

世界最強の囲碁棋士がコンピュータソフトに負けたニュース等で世間一般に AI (人工知能) が知られるようになりました。AI 研究はコンピューターの誕生とともに始まり、長い歴史の中で数多くの技術が開発されてきましたが、色々な成果がでるまでには、いくつかの紆余曲折があります。最近急速に脚光を浴びているのは、画期的な Deep Learning (深層学習) で、今までの AI 技術に比べると大きな違いや特長があります。本講演では、AI の歴史、Deep Learning 技術、現状と今後の課題等を紹介します。

会場案内

名古屋工業大学の構内案内図

引用 URL http://www.nitech.ac.jp/access/imgs/img_map_01.jpg

案内地図（名古屋工業大学）

正門内に構内案内看板があり、各施設の場所を確認頂けます。

